

「膠原病外来」

1. 専門外来新設の背景と目的

膠原病・自己免疫疾患は、初期症状が発熱や関節痛、皮疹など多岐にわたり、診断の確定や治療方針の決定に高度な専門性を要するケースが少なくありません。先生方が日常診療で遭遇される「診断に苦慮する原因不明の発熱や関節症状」に対し、迅速かつ専門的なアプローチを提供することで、地域医療の質の向上に寄与したいと考えております。

2. 診療体制の概要

診療日時： 毎週火曜日 午後（13:00～14:00）※予約制

担当医： 藏本 伸生（日本リウマチ学会専門医・指導医・評議員）

3. 対象となる主な病態・疾患

関節リウマチ、全身性エリテマトーデス（SLE）、強皮症、多発性筋炎・皮膚筋炎、シェーグレン症候群、血管炎症候群、ならびに原因不明の炎症反応高値や多関節痛など。

4. 連携についてのお願い

先生方のクリニックで、膠原病の疑いがある患者様や、診断・治療導入が必要な患者様がいらっしゃいましたら、ぜひお気軽に当院へご紹介ください。当院にて精密検査および初期治療を行い、病状が安定した後は、再び先生のもとで継続診療をお願いする「二人主治医制」の推進を目指しております。